

平成31年3月28日

愛知県労政局産業人材育成課

愛知県における外国人技能実習生の現状と課題

1 現状

- ・ 県内の外国人技能実習生 33,310人（全国一位）

年度	25	26	27	28	29	30
全国	136,608	145,426	168,296	211,108	257,788	308,489
愛知県	14,747	16,273	19,242	23,539	28,335	33,310

厚生労働省公表資料「外国人雇用状況」の届け出状況（各年10月末現在）

- ・ 技能検定受検者・合格者の推移

年度		25	26	27	28	29	30
基礎級	受検者	4,551	5,048	5,809	6,735	7,371	7,874
	合格者	4,318	4,700	5,506	6,371	6,910	7,332
	合格率	94.9%	93.1%	94.8%	94.6%	93.7%	93.1%
随時3級	受検者	3	0	3	48	1,360	4,119
	合格者	1	0	3	36	703	1,424
	合格率	33.3%	—	100.0%	75.0%	51.7%	34.6%
	実技合格者	1	0	3	46	1,245	3,679
	実技合格率	33.3%	—	100.0%	95.8%	91.5%	89.3%

平成30年度は平成31年2月末日時点

- ・ 平成29年11月に施行された改正技能実習法で、技能実習3年目の随時3級実技試験の受検と、さらに新たな在留資格で2年間在留期間が延長された後の随時2級実技試験の受検が義務化された。
- ・ 平成31年4月に施行される改正出入国管理法により、新たに在留資格「特定技能」が創設され、14の特定産業分野で受入れが認められた。なお、3年間の技能実習修了者には特定技能の在留資格への移行が認められる。

2 課題

- ・ 監理団体・受入れ企業の法令遵守の徹底
- ・ 急増する技能検定受検者に対応するための実施体制整備
- ・ 技能検定随時3級の合格促進
- ・ 情報発信の強化

3 対応案

- ・ 法令遵守の徹底に向けた連携した取組
- ・ 技能実習生向けの相談対応と情報共有
- ・ 監理団体に対する技能検定手続きの普及
- ・ 監理団体・受入れ企業に対する学科試験の受検促進
- ・ 技能伝承バンクによる実技指導
- ・ ホームページやリーフレットによる関係機関の取組等の紹介（多言語化）